

2月6・7日

東京都研修 国会議事堂・気象庁視察

新しく会派に加入した新人のために国会議事堂への視察をし、予算決算委員会の傍聴をした。
衆議院議員会館で行った研修会では「こども子育て政策」「森林環境贈与税」「ライドシェア」「地方でのスタートアップ」について関係省庁の担当者より説明を受けた。
最後に気象庁を視察し、異常気象への対策、地震や線状降水帯の予測技術に触れる機会となった。



10月9・10日

全国市議会議長会研究フォーラム 「主権者教育の新たな展開 in 盛岡」

主権者教育の理想はシチズンシップ教育（市民としての身分や公民権を指すだけでなく、市民社会でどのようにふるまうかという概念）であり、地域の社会課題を自ら認識し、経験を含めた形で社会を改善していく力を養う方向であるべきである。しかし具体的かつ実践的な指導ができていないことが現実である。

中高生が自分たちの発信したことが実現したなど、行政上で形になった時に成功事例として身につけていくものと学んだ。議会としては子どもたちの意見を取り上げ、議会提案として取り組むことが、議会や政治が身近になる主権者教育になるものと思った。



11月11・12日

東京都研修 防衛省視察

瑞浪市の喫緊の課題の解消を目指して「社会機能移転分散型国づくり」「内閣府国家戦略特区」「こども子育て施策」「自動運転社会実装推進事業」について関係省庁の担当者より説明を受けた。最新の取り組みや今後予定される施策、次年度の予算の方向性などを知り、今後の調査・研究の指針となる情報を得た。

防衛省（自衛隊）を視察することで、大きく変化している世界情勢において国防の重要性和日本の安心・安全が地域の安全・安心に繋がることを改めて実感した。

